

都市再生整備計画(第7回変更)

すずめのみやえき しゅうへん ちく
雀宮駅周辺地区

とちぎけん うつのみやし
栃木県 宇都宮市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	宇都宮市	地区名	雀宮駅周辺地区	面積	65.1 ha					
計画期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度					
					交付期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度

目標
<p>大目標：駅機能の強化や文教施設の機能集積を図ることで、宇都宮市南部地域の都市拠点にふさわしいまちを形成する。</p> <p>目標1 地区の玄関口となる駅関連施設等の整備をすることにより、雀宮駅を中心とした利便性と安全性の高まった多様な都市機能を備えた地域核拠点を形成する。</p> <p>目標2 駅周辺の道路・踏切・東口駅前広場等の基盤整備を実施することにより、駅へのアクセス性、交通安全性、快適性を向上させる。</p> <p>目標3 駅東口に文教施設を中心とした都市機能の集積を図ることにより、図書館利用の機会均等化や地域の交流・生涯学習活動の支援・育成等を図る。</p>

目標設定の根拠
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>【まちづくりの経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雀宮地域の歴史は古く、古墳時代には多くの古墳が築造され、多くの人々が暮らしていたとみられる。また、古くは東山道が通り、江戸には日光街道が通っており、人の往来が多い地域であった。江戸時代には宿場町が整備され、現在の国道4号のJR雀宮駅近傍が地域の中心として賑わったとみられ、明治時代に鉄道が整備されると雀宮駅が開設された。第2次世界大戦中の昭和17年に現在の自衛隊宇都宮駐屯地に軍需工場が作られ、その周辺に商店街などが形成され賑わって発展した地域である。 明治22年市町村制施行により雀宮村になり、昭和30年に町制施行で雀宮町になり、同年町村合併法により宇都宮市に合併する。 近年、雀宮地区の自治会連合会を中心に地域の活性化を図る機運が高まり、平成15年4月に雀宮地区まちづくり推進協議会が発足する。 <p>【現況】</p> <ul style="list-style-type: none"> JR雀宮駅はJR宇都宮駅から距離にして約8kmに位置する南に1つ目の駅であり、現在、改札は西口のみ設置されている。雀宮駅周辺地区の現状として、南北に走るJR宇都宮線により東西に分断されている状況にあり、駅東側については土地改良事業などが行われた田園地帯が広がる自然的な土地利用がなされ、駅西側については南北に走るJR宇都宮駅と国道4号を軸に住宅系の市街地が形成された都市的土地利用が進んできたが、その一方で公共施設は少なく、市南部の地域核拠点にふさわしい施設を整備することが求められている。 雀宮駅利用者数については1日あたりの駅乗降客数が、最近5年間で約1千人が減少(H15雀宮駅利用者数 約6,500人/日)している状況にある。 駅東側については、都市近郊農業地域としての発展を図ると同時に、テクノポリス開発計画の一環として雀宮駅東部に位置する東谷・中島地区の開発の進展などの新たな開発動向に対応する必要がある。 駅西側の駅前広場や駅前通りは昭和47年に都市計画決定がされているものの未だに都市基盤が整備されていない状況にある。西口広場は狹隘であり周辺道路も狭く、又、駅の東西を結ぶ踏切には歩道がないため、雀宮駅周辺は通勤・通学時間帯には自動車・歩行者、自転車などが錯綜し危険な状況にある。 雀宮地区市民センターにおけるホールや会議室の稼働率は高く、市民活動が活発な状況にあるものの、ホールやギャラリーなどの文化施設は特に少なく、発表の場として周辺市町の施設を利用している状況にある。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> JR雀宮駅は現在東口が開設されていないとともに駅直近に東西に連絡するアクセス路が整備されていないため、駅東口の開設と東西自由通路開設により交通結節点機能を強化する必要がある。 雀宮駅周辺は道路が十分に整備されていないため、駅へのアクセス性をよくするため道路の整備・拡幅をし、又、JR宇都宮線により東西が分断された状況を改善するため踏切の拡幅等の整備をし、交通の利便性や安全性を向上する必要がある。 駅東側については、開発が進む雀宮駅東部に位置する東谷・中島地区との連携強化を図るには、東西道路や駅東口駅前広場の整備が必要となり、又、都市拠点の拠点施設として県立宇都宮工業高校の移転と市立南図書館の新設を核とした早期の公共施設整備が求められる。地区の東側に位置する一級河川田川が洪水予報河川に指定され、地区内に浸水想定区域に指定される箇所があるため対策を図る必要がある。 駅西側については道路などの都市基盤が十分に整備されていない状況のため、駅前広場や駅前通りを中心とした基盤整備の実施に向けて、地区特性や住民意向を踏まえた多様な整備手法を検討し、地区整備方針をとりまとめる必要がある。 活発な市民活動への対応や、今後、更なる活動が期待される市民・NPOの地域活動・コミュニティ活動を支援する観点からも、市民活動や芸術活動など、多様な活動主体が活動・発表できる環境づくりが必要である。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <ul style="list-style-type: none"> 雀宮駅周辺地区は、交通拠点や地域生活・文化拠点としての機能集積に向けて地域の拠点としてふさわしい市街地整備や交通基盤の充実を図るとともに、拠点施設を先導する中核施設の整備が必要であり、第4次宇都宮市総合計画基本構想(平成9年)、宇都宮都市計画マスタープラン(平成12年)において、市南部地域の都市拠点として、秩序ある都市基盤整備や土地利用の高度化を行い、商業機能などの都市機能の集積を図る位置づけがされている。 今後、雀宮駅周辺地区においては、市南部地域の都市拠点にふさわしいまちづくりを推進するため、交通拠点や都市基盤整備などの都市機能の充実とともに、駅東口への県立宇都宮工業高校の移転や市立南図書館の新設により文教施設の集積された文化機能の向上したまちの形成を目指していく。

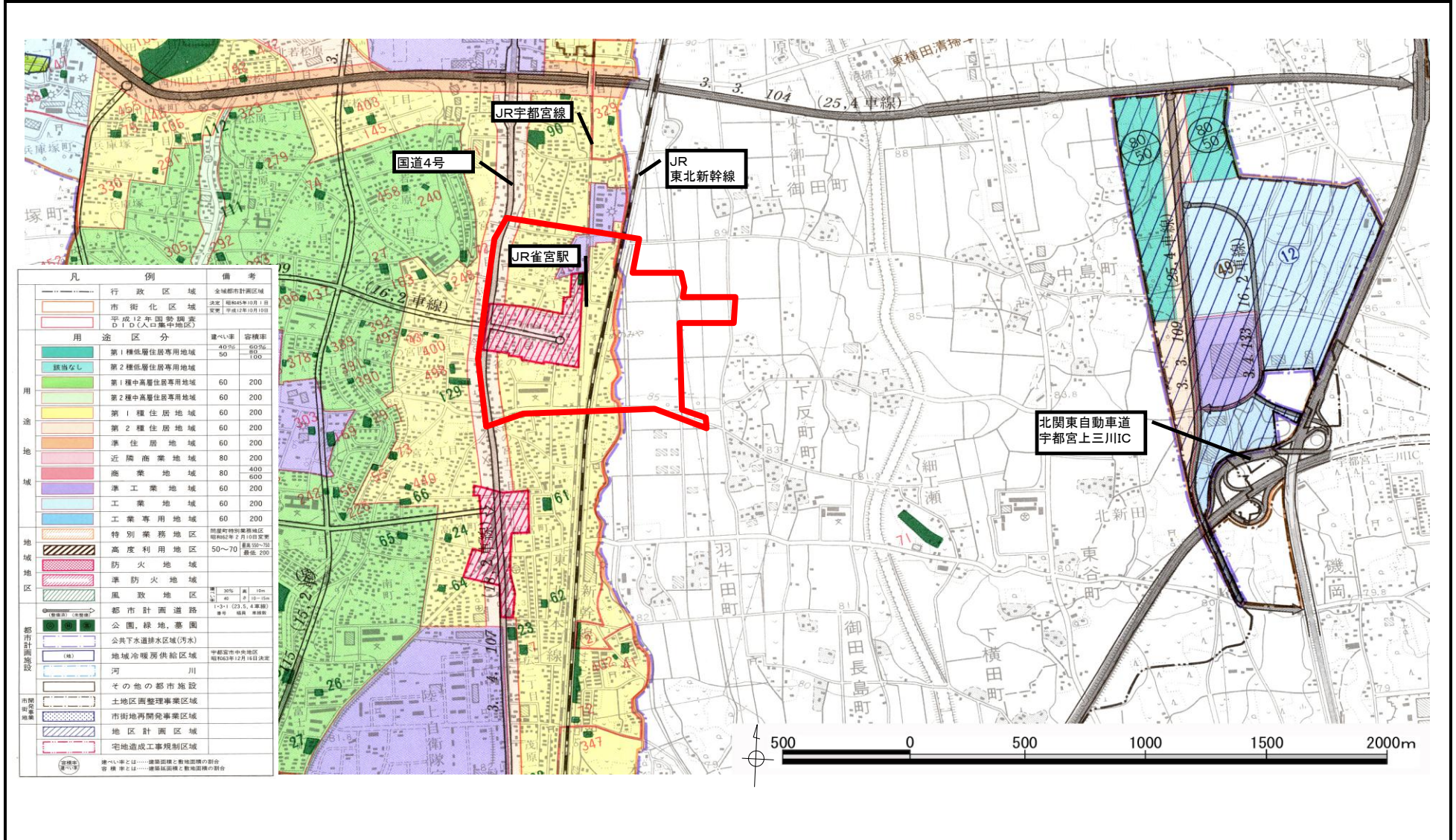
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度	目標年度	
駅の利用者数	人/日	雀宮駅での乗降客数	駅舎整備や自由通路等の整備による事業効果を計るために、雀宮駅での乗降客数を指標とし、駅の利用者数の10%増加を目指し、7,150人を目標とする。	6,500人/日	H15	7,150人/日	H23
まちの快適な空間に対する満足度	%	雀宮駅周辺の居住者及び駅利用者へ、まちの快適な空間に対する満足度を5段階評価のアンケートを行い、4以上の評価をした人数を回収者数で除した数値	東口駅前広場や道路等の整備による事業効果を計るために、まちの快適な空間の満足度に対する満足度を指標とし、現在のポイントの3倍強の増加を目指し、10.0%を目標とする。	3.2%	H16	10.0%	H23
行政サービスなどの施設に対する満足度	%	雀宮駅周辺の居住者及び駅利用者へ、行政サービスなどの施設に対する満足度を5段階評価のアンケートを行い、4以上の評価をした人数を回収者数で除した数値	文教施設等の整備による事業効果を計るために、行政サービスなどの施設に対する満足度を指標とし、現在のポイントの3倍強の増加を目指し、20.0%を目標とする。	6.0%	H16	20.0%	H23

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(南部地域の拠点にふさわしい都市拠点の形成) 地区の玄関口となる駅周辺の整備を進める。駅東口広場の開設や駅舎等の駅関連施設の整備と併せて駐車場や駐輪場や調整池を整備することにより利便性と安全性の高まった、まちの顔にふさわしい都市拠点を雀宮駅周辺地区に形成する。</p>	<p>地域生活基盤施設(東口駅前広場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(駐車場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(駐輪場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(調整池)[基幹事業] 地域創造支援事業(橋上駅舎)[提案事業]</p>
<p>整備方針2(交通結節点機能・交流機能の強化) 駅へのアクセス道路や周辺の道路の整備を進めて、駅へのアクセス性を向上させ、雀宮駅から東側に位置する東谷・中島地区などの近隣地域の開発の進展にも対応できるようにする。又、自由通路の開設や踏切の拡幅により駅の東西の連携を確保し回遊性を向上させ、交通結節点機能・交流機能を強化するするとともに、駅舎や駅前広場の整備と併せてまちの快適な空間を確保する。</p>	<p>道路(市道5730号線・1753号線・1380号線・713号線/含羽牛田街道踏切・市道5777号線・市道5778号線・市道5744号線・市道6149号線)[基幹事業] 高次都市施設(自由通路)[基幹事業]</p>
<p>整備方針3(地域の文化機能の向上) 県立宇都宮工業高校の移転と合わせて複合施設(地域交流センターと図書館)を新設し、図書館利用の機会均等化及び地域の住民の生涯活動の支援・育成を図り、文教施設を集積し文化機能の向上したまちを形成する。</p>	<p>高次都市施設(地域交流センター)[基幹事業] 地域創造支援事業(図書館整備)[提案事業] (県立宇都宮工業高校整備)[関連事業]</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

雀宮駅周辺地区(栃木県宇都宮市)	面積	65.1 ha	区域	雀の宮1丁目, 雀の宮3丁目, 雀宮町・下反町町の一部 外
------------------	----	---------	----	-------------------------------



雀宮駅周辺地区(栃木県宇都宮市) 整備方針概要図

目標	駅機能の強化や文教施設の機能集積を図ることで、宇都宮市南部地域の都市拠点にふさわしいまちを形成する。	代表的な指標	駅の利用者数 (人/日)	6,500	(15年度)	→	7,150	(23年度)
			まちの快適な空間に対する満足度 (%)	3.2	(16年度)	→	10.0	(23年度)
			行政サービスなどの施設に対する満足度 (%)	6.0	(16年度)	→	20.0	(23年度)

